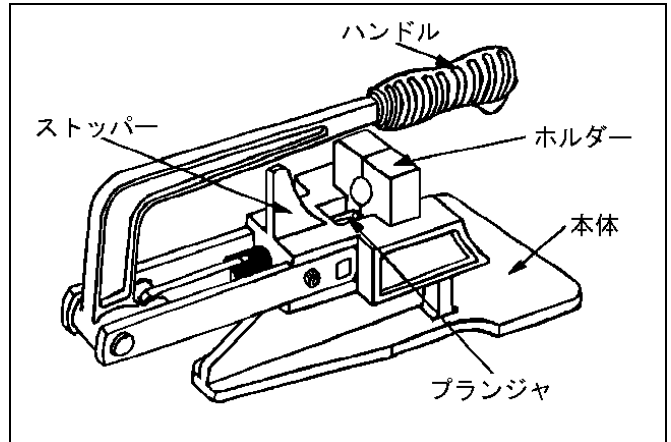
フレキツバ出し工具（ＦＶ１０）取扱説明書

この度は **KTC** フレキツバ出し工具プラーをご購入頂きありがとうございます。本製品をより安全により適切にご使用して頂く為に、取扱説明書をご使用前に必ずお読み下さい。（この取扱説明書は製品と一緒に保管して下さい）

本製品は、給水給湯用ステンレスフレキ管のツバ出し専用工具です。

取扱上の注意

注意

- 工具は本来の使用目的以外には使用しないで下さい。
- 割れ、欠け、磨耗、変形等の異常が見られた場合は使用しないで下さい。
- 改造しないでください。加熱、加工した場合は著しく品質の低下を招きます。
- 指を挟む恐れがあるのでホルダーとプランジャーの間に指を入れないで下さい。
- 本体の破損、成形不良につながりますので適用管以外には使用しないでください。
- 本製品は３山成形専用です。２山では成形不足となりますので、必ず３山にセットしてお使い下さい。（４山以上は本体にセットできなくなっています）
- 破損の原因となりますので、強いショックを与えたり、落下させたりしないで下さい。
- 破損の原因となりますので、ハンドルをたたいたり、反動をつけたりしないで下さい。

適用

- 呼び１３及び、呼び２０の給水給湯用ステンレスフレキ管　（スパイラル形状は除く）

呼 び	山 径	谷 径	肉 厚
１３（１／２”）	φ１５．８～φ１７	φ１２～φ１４	０．３㎜
２０（３／４”）	φ１９．５～φ２１	φ１５．９～φ１７．８	０．３㎜

作業方法

前作業

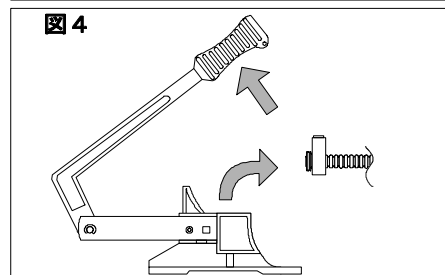
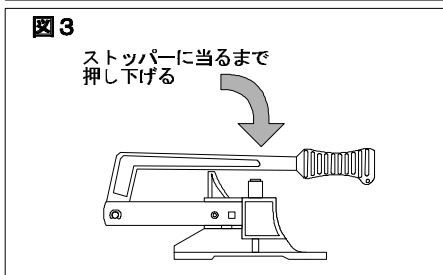
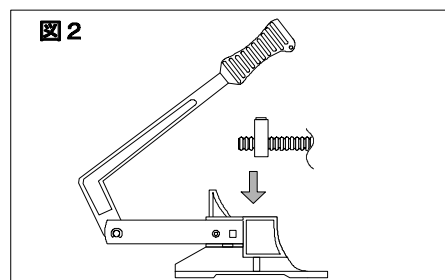
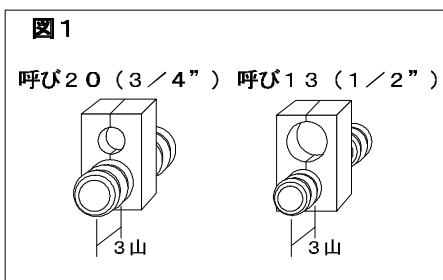
- フレキ管カッタにてフレキ管を必要な長さに切断しておいて下さい。
- カットは谷の中心で行ってください。片寄りますと、仕上がり面に凹凸が出来ることがあります。
- フレキ管に袋ナットを忘れずに通してください。
- 使用前に各部の動きを点検し、可動部には潤滑油を塗布して下さい。

① フレキ管をサイズに合ったホルダーの穴に、端面より３山出して挟んでください。（図１）
② ホルダーを本体に装着してください。（図２）
③ ハンドルをストッパーにあたるまで押し下げて下さい。（図３）
④ ハンドルを上げ、ホルダーごと抜き取りフレキ管を取り出してください。（図４）

図１

図２

図３

図４

製造国：日本国　　製造業者の名称･所在地：京都機械工具株式会社 〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地
TEL:0774-46-3725　FAX:0774-46-5054　URL http://www.kyototool.co.jp/

本製品の問い合わせは、最寄りの下記営業所までお寄せください。
支　店 TEL／東京 03(3752)2261／名古屋 052(882)6671／近畿 0774(46)3711
営業所 TEL／札幌 011(824)0765／仙台 022(231)6322／関東 048(854)3213／金沢 076(291)4546／広島 082(273)0202／福岡 092(441)5637
出張所 TEL／四国 087(885)8494

No.97-007.97.11.1000.KTC